

## 「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2014年12月18日

12月18日(木)にがん進展制御研究所棟4階会議室において、タイ国立がん研究所 上級研究員 Dr. Danai Tiwawech、およびタイ国Naresuan University から当研究所に外国人研究員として滞在している Dr. Natthiya Sakulsakを迎え、それぞれ「Liver cancer in Thailand」、「The essential metal transporters expression in cadmium-accumulated human placenta」と題して、がん進展制御研究所セミナーを開催しました。

Dr. Tiwawechは今年度、本研究所が推進する国際共同研究に採択され、共同研究実施のために金沢を訪問したのに合わせてセミナーしていただきました。タイで深刻な問題となる肝吸虫感染に起因した肝臓癌について、および、遺伝子多型による発がん感受性検査方法の探索について講演していただきました。また、Dr. Sakulsakは当研究所の4ヶ月の滞在期間の終了を前に、タイで行っていたカドミウム汚染の胎児への影響についての研究内容を発表していただきました。タイにおけるがん研究、疫学研究の実情を学ぶ機会となっただけでなく、当研究所とタイにおけるがん研究機関や研究者との連携につながる重要な機会となりました。

セミナーには、所内外の研究者並びに大学院生ら約30名が参加し、とても活発な質疑応答や意見交換が行われ、大変有意義なセミナーとなりました。



## がん進展制御研究所セミナー

### ❖ Dr. Danai Tiwawech (国際共同研究)

National Cancer Institute, Thailand

“The role of microRNA in gastric cancer/Liver cancer in Thailand”

### ❖ Dr. Natthiya Sakulsak (外国人研究員)

Naresuan University, Thailand

“The essential metal transporters expression in cadmium-accumulated human placenta”

日時：平成26年12月18日(木) 17:00～18:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

タイ国立がん研究所の上級研究員のTiwawech博士は、胃がん患者の血清マーカーとしてmicroRNAを解析しています。国際共同研究の打ち合わせに本学を訪問される機会に、胃がんにおけるmiRNA研究およびタイで最も深刻な寄生虫感染による肝臓がんについて、ご講演頂きます。

また、Naresuan大学・解剖学教室のSakulsak博士は外国人研究員として腫瘍遺伝学研究分野に在籍しており、Naresuan大学で行ってきた、胎盤へのカドミウム蓄積の研究について、発表して頂きます。

皆様、奮ってご参加ください。

連絡先：大島 (がん進展制御研究所・腫瘍遺伝学研究分野 内線6760)